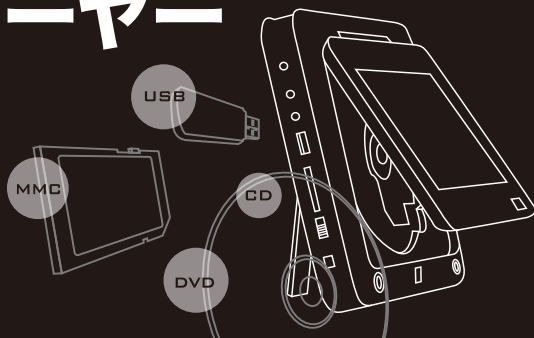
車載可能

7インチTFT液晶搭載 DVDプレーヤー

DS-PP109

本製品にバッテリーパックは付属しません。
また、別売品としてもご用意はありません。

取扱説明書

▶各種操作にあたり、特にご注意頂きたい項目を以下にまとめます。

電源を入れる前に… ▶P10	**ピックアップ保護カバーを取り外します** ディスクトレイを開いた中央部に「ピックアップ保護用のカバー」が取り付けてあります。このカバーを取り付けたままでプレーヤー本体を起動させると誤動作を起こし、内部機器の破損につながります。 記載のページをご覧頂き、電源を入れる前に必ず取り外してください。
各種メディアを再生する前に… ▶P04・05	**市販のディスク以外の、レコーダーやPCで作成したデータの再生について** 作成されたメディアやファイルについては作成環境も多岐に渡るため、本書に記載された対応可能な形式であっても再生できない場合もあります。また、ファイナライズを行なっていないディスクや、VR モード・CPRM 規格等のデジタル放送を録画したディスクは再生できません。
車載でお使いになる場合は… ▶P03	**エンジンをかけてから、機器を接続してください** 自動車のエンジン始動時は、シガーソケットからの電源供給が不安定です。車載で使用する場合、DC アダプタを差し込んだままエンジンを始動すると、DVD プレーヤーに無理な負荷がかかり故障の原因となります。機器の接続は、エンジンがかかった状態で行なってください。 **車内に置き去りにしないでください** 本製品は車載専用の設計はされていません。車内は温度変化が激しい環境のため、ご使用にならない時は車内から持ち出すようにし、絶対に置き去りにしないでください。

目次

はじめに

本製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。安全かつ適切に動作させるために、取扱説明書をお読みになり、取扱説明書に従って正しくお使いください。

また、いつでも取扱説明書をお読みいただけるよう、保証書とともに大切に保管してください。

警告 | **安全のために、電気製品のお取扱については、注意事項を遵守してください。物損または身体に危険が及ぶ場合があります。**

セット内容をご確認下さい

まず、付属品が全てそろっているかをご確認ください。もしこれらの付属品がそろっていない場合はお買い上げの販売店、もしくは弊社までご連絡ください。

※保証書に、購入時の日付・店舗名が記載されているかを確認してください。記載が無い場合は、お買い上げ頂いた販売店にお問い合わせください。

品名	数量
DVD プレーヤー本体	×1
リモコン	×1
AC アダプタ	×1
車載用 DC アダプタ（12V 電源仕様車専用）	×1
デジタル音声ケーブル	×1
専用 AV ケーブル	×1
イヤホン	×1
車載取り付け用カバー	×1
取扱説明書（本書）	×1
保証書	×1

使用上の注意

一般的な注意

●本製品をご自身で修理したり、分解したりしないでください。液晶内の部品に高電圧の物もあり、大変危険です。

●本製品には USB 端子を搭載しておりますが、ストレージ以外の製品（通信用装置、ワンセグチューナーなど）を接続して使用することはできません。またストレージであっても、USB からの電力で駆動するハードディスクなどは、消費電力が大きすぎるため、使用できない場合があります。その場合、外部電源を接続して使用してください。

●風呂場や台所など、水気のかかる場所や湿度の高い場所で本製品を使用しないでください。また、濡れた手で本製品を触らないでください。水気によるショートや、感電のおそれがあります。

●取扱説明書に従い、正しく配線を行ってください。正規の配線が行われないと、故障や損傷、あるいは身体に危険が及ぶおそれがあります。

●不安定な場所、ホコリの多い場所、高温多湿な場所、通気の悪い場所、直射日光にあたる場所に本製品を放置しないでください。また、車内への放置もご遠慮ください。故障の原因となります。
●長時間使用しない場合は、コンセントから AC アダプタを外してください。
●お手入れをする場合は、必ず本製品の電源を切り、電源ケーブルを外してください。乾いた柔らかい布で手入れを行い、アルコール、ベンジン、シンナー等は使用しないでください。
●液晶の上から強い力をかけたり、重い物を置かないでください。液晶あるいはディスクが破損する場合があります。
●寒い場所から暖かい場所に移動した時、内部で結露を生じる場合があります。その場合は１、２時間そのままの状態で放置してください。

電源に関する注意

●付属の電源アダプタ以外は使用しないでください。
●本製品の電圧が、家庭用コンセントの電圧と合っているかを確認してください（AC100V、車載用アダプタは DC12V）。
●電源コードは十分注意して配線してください。特に電源ケーブルを束ねて使用しますと、アダプタや本体に負荷がかかり、破損するおそれがあります。
●配線が切れかかった電源コードは使用しないでください。また、電源プラグはコンセントにしっかりと差し込んでください。ショートによる火災の原因になります。
●電源コードを挟んだり、何かで押さえつけた状態で使用したりしないでください。

お車でのご利用の注意

●本製品は車載専用の設計はされていません。車内は温度変化が激しい環境の為、ご使用にならない時は車内から持ち出すようにして絶対に置き去りにしないでください。
●車載でご使用の際は、本製品とお車との電圧や電力、極性が合っていることをご確認ください。DC アダプタは 12V 電源仕様の自動車専用に設計されています。電圧の異なる車ではご使用になれません。適切でない電源を使用しますと、故障やショートの原因となります（特に大型車や輸入車では 24V 電源が使用されている場合が多いのでご注意ください）。
●エンジン始動時は電源供給が不安定です。シガーソケットに接続する時は、エンジンのかかった状態で行なってください。
●車種によっては取り付け、設置ができない場合があります。
●運転中の視聴、および操作は絶対におやめください。事故の原因となります。

DVD や CD 等、ディスクの取り扱いについて

●ディスクを持つ時は記録部分には触れず、ディスクの端を挟んでお取り扱いください。指紋やホコリ、傷等はディスクの読み飛ばしやゆがみの原因となります。

●ディスクのラベル面にボールペン等で書き込まないでください。
●ディスクを曲げたり落としたりしないでください。
●ディスクは専用ケースに入れて保管してください。また、お手入れをする時は軽く水で湿らせた布を用いて、内周から外周に向かって拭いてください。

DVD や各種メディアの再生に関する注意

●この製品は、レーザーデバイスを装備しております。用法を誤ると、人を傷つけたり、機器を損傷したりします。決してレーザー光をのぞいたり、レーザー光に触れたりしないでください。
〈この製品は、クラス 1 レーザー製品です〉
●光学ヘッド（ディスクを読み取るレンズ）には触れないでください。
●ディスクをセットする時は 1 枚だけを使用し、読み取り面を下にして中央のコネクタにカチッと音がするまで差し込んでください。また、ディスクを正しくセットしていない状態でふたを閉じないでください。
● DVD、CD 以外の異物を挿入しないでください。
● CD-R/RW、DVD-R や各種メディアを再生する場合は作成されるレコーダーや PC 等の互換性や、ファイルのエンコード方法・コーデック等によって再生できないものもあり、すべてのメディアの再生は保証できません。
● VR モード・デジタル放送を録画した CPRM 規格等のディスクは再生できません。
● USB や MMC 等のメディアを再生する場合、パソコン用ドライバソフトを必要とするものは、接続しても使用することができません。また、パソコン専用のデバイス（ワンセグテレビチューナーや通信機器等）は使用できません。
●バスパワーで動作するタイプのハードディスク等は、電力が足りないため動作しない場合があります。
● FAT ／ FAT32 フォーマットに限ります。
●大きいサイズのデータや大容量メディアを再生させるときは読み込みに時間がかかる、再生途中で小間切れになる、もしくは認識できない場合もあります。
●英数字のファイル名のみに対応しております。日本語のファイル名は文字化けしてしまいます。

あらかじめご了承いただきたいこと

●本書の内容、製品の仕様・外観等は、将来予告なしに変更することがあります。
●本書の内容につきまして万全を期して作成いたしましたが、万一ご不明な点や誤り等、お気づきの点がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
●本書の一部または全部を無断で複写することは禁止されています。また、個人としてご利用になる他は、著作権法上、当社に無断でのご使用はできません。

●万一、本製品の使用により生じた損害、取扱説明書記載以外の使用方法による故障・損害・逸失利益・第三者からのいかなる請求につきまして、弊社では一切その責任を負えません。
●接続機器との組み合わせにより生じた故障や損傷に関しましては、弊社では一切の責任を負えません。
●地震や雷の自然災害・火災・第三者からの行為・その他の事故・お客様の故意または過失、誤使用、その他明らかに異常な条件下での使用によって生じた故障や損傷等の損害に関しましては、弊社では一切の責任を負えません。
●故障、修理、その他の理由に起因する損害および逸失利益につきまして、弊社では一切の責任を負えません。
●保証書への購入日・購入店の記載の無い物、保証書に記載された内容に相違のある場合等、当社では一切の責任を負えません。
●本製品は、一般家庭でのご使用を目的として製造されております。業務用（飲食店や展示用等の長時間連続使用）としてご使用された場合、保証期間内であっても保証の対象外となります。また、日本国内での使用を想定して製造されています。海外でのご使用は保証やサポートの対象外とさせていただきます。

本文中の以下の用語は、それぞれ各社の登録商標です

● DVD VIDEO マークは DVD-Video の統一マークです。
● COMPACT disc DIGITAL AUDIO マークは、ビデオ CD、オーディオ CD の統一マークです。
●ドルビー、ドルビーデジタル、Dolby、およびダブル D 記号 DD は、ドルビーラボラトリーズの商標です。

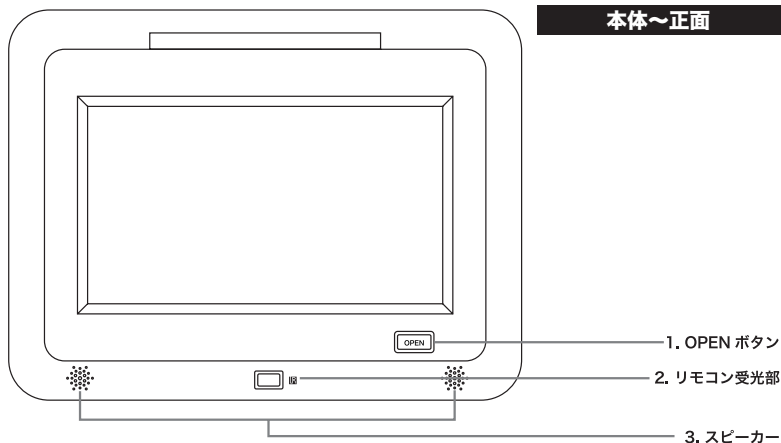
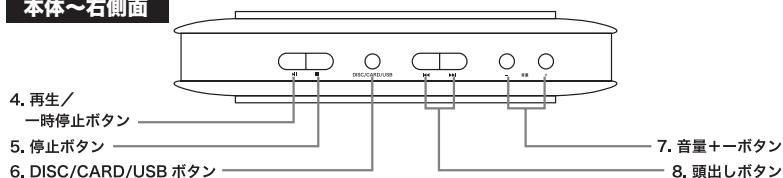
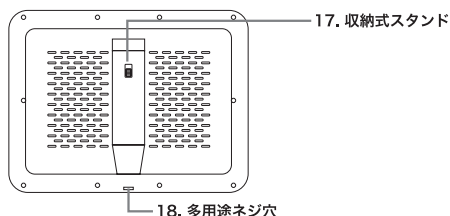
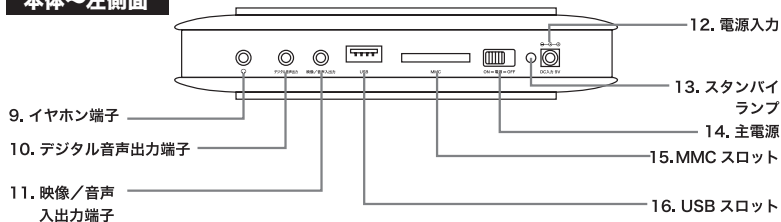
リージョンコード

DVD ソフトおよびプレーヤーには、市場シェアを守る目的からリージョンコードという規格が設定されています。再生には、DVD ソフトのリージョンコードと、プレーヤーのリージョンコードが同じでなければなりません。

※本製品のリージョンコードは２です。２以外のリージョンコードが設定されている DVD ソフトは再生できません。

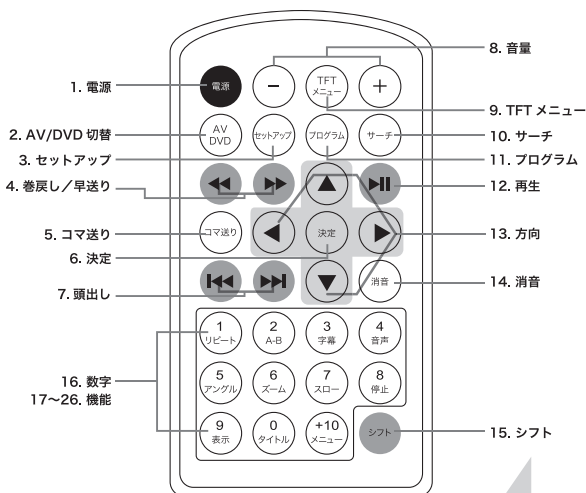
リージョン 1	アメリカ・カナダ
リージョン 2	日本・欧州・中東・南アフリカ・エジプト
リージョン 3	東アジア・東南アジア・香港
リージョン 4	オーストラリア・中米・カリブ諸国・南米
リージョン 5	ロシア・北朝鮮・モンゴル・南アジア・アフリカ諸国
リージョン 6	中国

1. 各部説明

本体～正面
OPEN
1. OPEN ボタン
2. リモコン受光部
3. スピーカー
本体～右側面
DISC/CARD/USB
4. 再生／一時停止ボタン
5. 停止ボタン
6. DISC/CARD/USB ボタン
7. 音量+−ボタン
8. 頭出しボタン
本体～左側面
USB
MMC
DC入力 9V
12. 電源入力
13. スタンバイランプ
14. 主電源
15.MMC スロット
16. USB スロット
9. イヤホン端子
10. デジタル音声出力端子
11. 映像／音声入出力端子
17. 収納式スタンド
本体～背面
18. 多用途ネジ穴

プレーヤー本体各部説明

No.	名称	機能
1	OPEN ボタン	液晶部・ディスクトレイを開きます。
2	リモコン受光部	この部分に向けてリモコン操作を行ってください。
3	スピーカー	イヤホンが接続されていない場合は、ここから音声が出力されます。
4	再生／ 一時停止ボタン	選択されている項目を再生します。再生中に押すと、一時停止し、もう一度押すと再生が再開されます。
5	停止ボタン	再生中に押すと停止します。
6	DISC ／ CARD USB ボタン	ボタンを押すと再生メディア選択画面が表示されます。この画面で［DISC ／ CARD ／ USB］から読み込ませたいメディアを選択後、決定ボタンを押すとメディアの読み込みが始まります。
7	音量+／ーボタン	音量を調節します。
8	頭出しボタン	次／前のチャプターに進みます。
9	イヤホン端子	イヤホンを差し込むと、イヤホンから音声を出力することができます。
10	デジタル音声 出力端子	外部デジタルアンプに接続し、DVD に収録されているデジタル音声を出力します。
11	映像／音声 入出力端子	付属 AV ケーブルでテレビ等に接続し、本機から映像・音声を出力します。また、同様に外部再生機器に接続することで、本機に映像・音声を入力することができます。
12	電源入力	電源（付属の AC アダプタ、および DC アダプタ）を接続します。
13	スタンバイランプ	スタンバイ状態のとき点灯します。
14	主電源	電源の ON、OFF を切り替えます。主電源が OFF の時はリモコン操作も受け付けません。
15	MMC スロット	MMC を挿入します。
16	USB スロット	USB で接続するストレージ（USB メモリ等）を接続します。
17	収納式スタンド	使用時に本体の角度調整をします（P10 参照）。
18	多用途ネジ穴	各種スタンドの取り付けに使用します。

1. 各部説明

リモコン各部名称

[シフトボタンによる機能の切り替え]：リモコンの数字ボタンは、シフトボタンを押す毎に［数字入力モード／機能モード］のボタン機能が切り替わります。

リモコン電池のセット

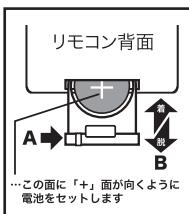
…出荷時には電池ケースに透明の絶縁フィルムが挟まれています。引き抜いてからご使用ください。

❶リモコンを裏返しにします。底面の左側にあるつまみを押しながら（図中 A)、電池ケースを引き出します（図中 B)。

❷＋面を表にして電池をセットし、電池ケースを閉じます。

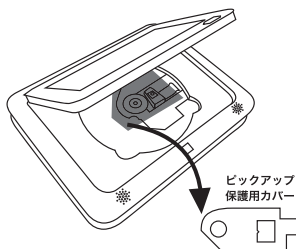
※使用電池は、ボタン型リチウム電池（CR2025）です。

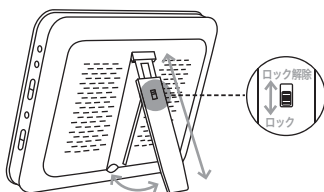
※長期間使わない時は、電池を外して保管してください。

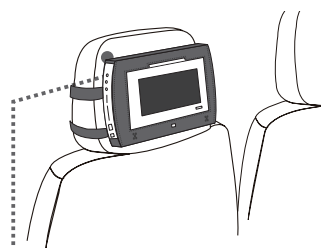
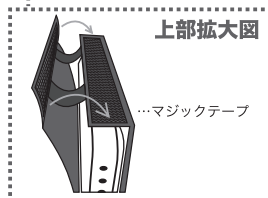
※付属の電池は動作確認用です。通常使用する分は別途お求めください。

No.	名称	機能
1	電源	電源の ON ／ OFF を切り替えます。
2	AV/DVD 切替	［AV ／ DVD］の機能モードを切り替えます。DVD 及び各種メディアを再生させる時や AV 出力を行なう時は DVD モード、AV 入力の時は AV モードに切り替えます。
3	セットアップ	各種設定を行う画面を開きます。
4	巻戻し／早送り	早送り、巻戻しを行います。ボタンを押す毎に再生速度が切り替わります。
5	コマ送り	再生中にコマ送りボタンを押すと一時停止します。その後はボタンを押す毎に 1 コマずつ動きます。
6	決定	主にセットアップ画面等で、選択した項目の決定に使用します。
7	頭出し	次／前のチャプターに進み（戻り）ます。
8	音量	音量を調節します。0 にすると音声が出ません。
9	TFT メニュー	画面の明るさ等を調整する TFT メニュー画面を表示します。
10	サーチ	指定のタイトル・チャプター・時間にジャンプする、サーチ画面を表示します。
11	プログラム	再生プログラムを作成し、指定した順番で再生させます。
12	再生	通常再生を行います。再生中に押すと、一時停止します。
13	方向	主にセットアップ画面等で選択項目を上下左右に移動させます。
14	消音	一時的に音声を消します。再び消音ボタンを押すか、音量を調節すると消音状態は解除されます。
15	シフト	ボタンを押す毎に［数字入力モード／機能モード］のボタン機能を切り替えます。
16	数字	パスワード等の数字入力時や再生中に指定したタイトルにジャンプする時に使用します。［0～9］：1 桁の番号入力時に使用します／［+10］：2 桁以上の番号を入力する時に 0 ～ 9 ボタンと組み合わせて使用します。（例：31と入力したい場合は…+10 ボタンを3回押した後、1 ボタンを押します）
▶以下はシフトボタンを押して、数字ボタンを「機能モード」に切り替えた時の動きです。		
17	リピート	再生中のDVDソフトのチャプター／タイトル／全体の繰り返し再生を行います。
18	A-B	任意に指定した区間を繰り返し再生します。A-B ボタンを一回押した始点（A）から二回押した終点（B）の間を繰り返し再生します。
19	アングル	アングルを切り替えます。DVD ソフトによっては対応していません。
20	ズーム	映像を拡大して表示させます。ズームボタンを押す毎に倍率が切り替わります。また、拡大中は方向ボタンを押して表示領域を移動させることができます。
21	表示	再生中のチャプターやタイトル、経過時間等の現在情報を表示します。
22	タイトル	DVD ソフトにより動作は異なりますが、通常はタイトルボタンもしくはメニューボタンのどちらかで DVD ソフトのタイトルメニュー画面を表示させます。また、DVD ソフトによっては操作できない場合があります。
23	音声	複数の音声を収録した DVD の再生中に音声言語を切り替えます。DVD ソフトによっては音声ボタンによる切り替えに対応していません。この時は、DVD ソフトのタイトルメニュー画面から切り替えてください。
24	字幕	複数の字幕を収録した DVD の再生中に字幕言語の種類、及び字幕の有無を切り替えます。DVD ソフトによっては字幕ボタンによる切り替えができません。この時は、DVD ソフトのタイトルメニュー画面から切り替えてください。
25	停止	再生中に押すと停止します。停止ボタンを 1 度押した場合は再生位置を記憶して停止し、次回再生ボタンを押した時は、止めた場面から再生が始まります。停止ボタンを 2 度押すと再生位置の記憶は消されます。
26	スロー	遅いスピードで再生します。押す毎に再生速度が切り替ります。
27	メニュー	DVD ソフトにより動作は異なりますが、通常はタイトルボタンもしくはメニューボタンのどちらかで DVD ソフトのタイトルメニュー画面を表示させます。また、DVD ソフトによっては操作できない場合があります。

2. 接続方法

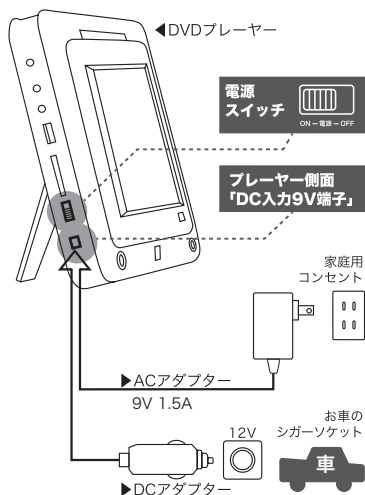
本体のご使用と各種接続前に…、
ピックアップ保護カバーを取り外してください。

　プレーヤー本体の OPEN ボタンを押してディスクトレイを開けます。ディスクトレイ内の中央部に設置されているピックアップ保護用のカバーを取り外してください。
　取り付けられたままで電源を入れると誤動作を起こし、内部機器が破損する恐れがあります。
　ご使用前に必ず取り外してください。

卓上で使用する場合

　背面にあるスタンドの長さを調節することで、設置角度が調節できます。
　スタンド中央にあるスイッチを下にするとスタンドの長さが固定され、上にするとスタンドの長さの調節が可能です。

お車で使用する場合

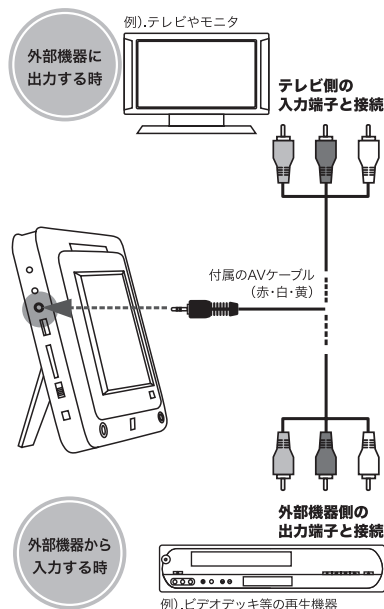
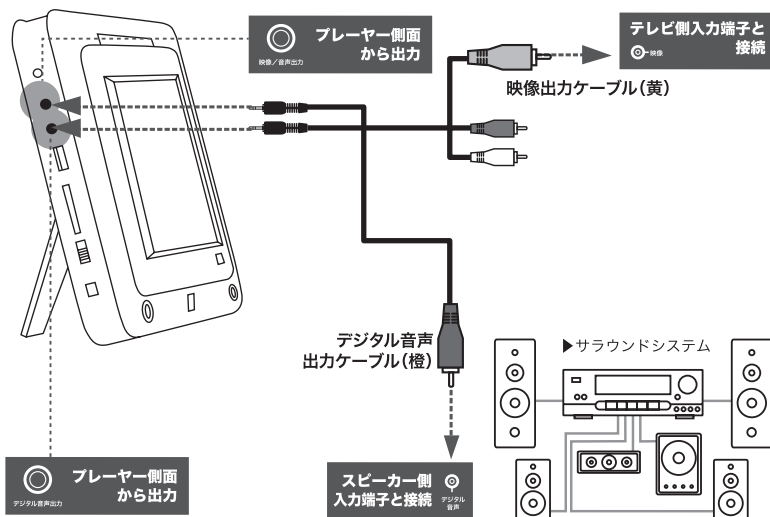
　車載時は付属の取り付けカバーを使ってヘッドレストに固定してご使用頂けます。
　取り付けが不十分ですと、機器破損や落下等の事故にもつながります。しっかりと固定してお使いください。また、運転中のご視聴は危険ですのでおやめください。

※本機は、車載専用の設計はされていません。温度変化の激しい環境故、車内には置き去りにしないでください。

電源の接続

本体の側面にある電源入力に AC アダプタ（もしくは車載用 DC アダプタ）を差し込み、コンセント（もしくはお車のシガーソケット）と接続します。

※ご使用にならない時は必ず電源アダプタを取り外してください。
[車載ご使用時の注意]：
電源仕様が 24V の車ではご使用できません。また、エンジン始動時は電源供給が不安定です。シガーソケットに接続する時は、エンジンのかかった状態で行なってください。

AVケーブルを使った外部入・出力

テレビと接続して外部へ出力、再生機器と接続して外部から入力ができます。
接続には付属の「AV ケーブル」を使用し、プレーヤー側面の映像／音声入出力と外部機器とを接続します。

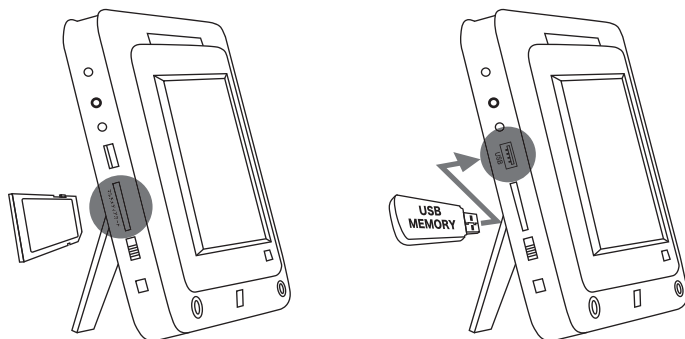
[外部出力の時]：接続完了後、テレビ側の入力切替を行ってください。（注意）本体の音量と、外部出力の音量は連動します。本体音量を 0 にすると、接続機器側でも音声が出ません。また、外部出力中も本体スピーカーから音声が出ます。

[外部入力の時]：接続完了後にリモコンの AV/DVD ボタンを押して、プレーヤーの機能モードを「AV」に切り替えます。

デジタル音声出力

デジタルオーディオアンプに接続してデジタル音声を出力することができます。接続には、本体付属の「デジタル音声ケーブル」を使用します。

5.1ch に対応している DVD で、本機のセットアップ画面より「オーディオ設定」>「オーディオ出力」設定項目から、「SPDIF/RAW」を選択しますと、5.1ch サラウンドで再生されます。

- ●セットアップ画面の、「オーディオ設定」>「オーディオ出力」設定項目で、「アナログ」を選択していると、デジタルアンプから音声が出ません。
- ●プレーヤーの音量と、外部出力の音量は連動します。プレーヤーの音量を 0 にすると、接続スピーカーからも音声が出ません。
- ●デジタル音声出力中も、プレーヤー本体のスピーカーから音声が出ます。

MMC・USB ストレージを接続する

…MMC や USB メモリに保存したデータを読み込ませます。
各種メディア再生中の操作は P16 をご覧ください。

[各種メディアを接続する時は、次のことをご確認ください]：

●パソコン用ドライバソフトを必要とするものは、接続しても使用することができません。また、パソコン専用のデバイス（ワンセグテレビチューナーや通信機器等）は使用できません。

●バスパワーで動作するタイプのハードディスク等は、電力が足りないため動作しない場合があります。

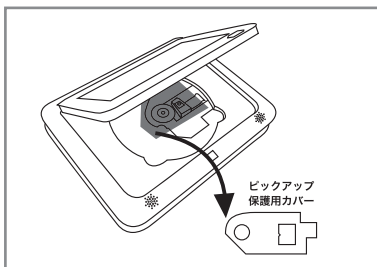
● FAT ／ FAT32 フォーマットに限ります。

● PC やレコーダーを使い、ご自身で作成したメディアについては、互換性により再生できないものもあります。画像、音声や映像ファイルに関しては応用範囲も多岐に渡り、規格内容も複雑です。ファイル形式や圧縮コーデックのバージョンにより、正しく再生できない場合があります。

●大きいサイズのデータや大容量メディアを再生させるときは、読み込むまでに時間がかかる、もしくは認識できない場合もあります。

●英数字のファイル名のみに対応しております。

3. 再生する

■再生前にご確認ください

電源を入れる前に、ピックアップ保護カバーを取り外してください。

本体の電源スイッチを「ON」にします。

本体の OPEN ボタンを押すと、液晶部分が少し持ち上がります。そのまま液晶部分を持ち上げてディスクを１枚、レーベル面を上にしてセットしてください。

ディスクをセットしたら、液晶部分を閉じるとディスクの再生が開始します。

- ▶工場出荷時は、光学ヘッドに保護用のカバーが取り付けられています。使用前に取り外してください（上図中の薄いグレーの部分）。
- ▶本製品は「リージョンコード：2」に対応しています。それ以外のディスクの再生はできません。
- ▶ DVD-RAM は再生できません。DVD レコーダーやパソコンで作成したディスクはファイナライズを行っていないと再生できません。また、作成ディスクについては作成環境や記録メディア状態等の条件も多岐に渡るため、全ての挿入ディスクの再生は保証できません。
- ▶ VR モード・デジタル放送を録画した CPRM 規格等のディスクについては、再生できません。

■ DVD（ビデオ）を再生する

●タイトル、DVD メニュー

複数のタイトルを収録したDVDでは、リモコンのメニューまたはタイトルボタンを押すと、DVD ソフトのメニュー画面にジャンプします（DVD によっては、これらの操作をしても「入力無効」と表示される場合があります）。

〈例／ DVD ソフトのメニュー画面〉

●字幕言語の切り替え

字幕が収録されている DVD では字幕言語の種類や、有無を切り替えることができます。

①リモコンの字幕ボタン
② DVD ソフトのメニュー画面
③セットアップ画面

セットアップ画面の「言語設定」＞「字幕言語」から切り替えます。

※ディスクによって、いずれかの方法が使用できない場合があります。

●音声言語の切り替え

複数の音声を収録したDVDでは次の操作で音声を切り替えることができます。

①リモコンの音声ボタン
② DVDソフトのメニュー画面
③セットアップ画面

セットアップ画面の「言語設定」＞「オーディオ言語」から切り替えます

※ディスクによって、いずれかの方法が使用できない場合があります。

●サーチ

リモコンのサーチボタンを押すと、現在のタイトル／総タイトル数、現在のチャプター／総チャプター数､時間（時：分：秒）が表示されます。方向ボタンの左右でカーソルを移動し、現在のタイトル、現在のチャプター、時間のいずれかを選択して数字を入力し、決定ボタンを押すと指定のタイトル、チャプター、時間にジャンプします。

※ DVDによっては、タイトル、チャプターを指定できない場合があります。

●インフォ

ディスクの再生状況を表示します。１度押すとタイトル、チャプター、時間が表示されます。さらに押すと､収録言語数､オーディオシステム、チャンネル、字幕、アングルが表示されます。

●アングル変更

複数のアングルが収録された場面では、アングルボタンを押す毎に映像アングルを切り替えることができます。

※複数のアングルが収録されていないDVDでは切り替えはできません。

●リピート

再生中にリモコンのリピートボタンを押す毎に「チャプター・タイトル・全て」の繰り返しの仕様が切り替わります。

●プログラム

プログラムを作成し、指定した順番で再生を行います。

Ｔの下にタイトルを、Ｃの下にチャプターを入力します。プログラムは16番目まで作成できます。

プログラム　※T：タイトルを入力／C：チャプターを入力

T C	T C	T C	T C
1--:--	5--:--	9--:--	13--:--
2--:--	6--:--	10--:--	14--:--
3--:--	7--:--	11--:--	15--:--
4--:--	8--:--	12--:--	16--:--

再生　クリア

プログラムを作成したら､「再生」に選択項目を移動して決定ボタンを押すと、プログラム再生が開始されます。

プログラムを削除するには､「クリア」に選択項目を移動し、決定ボタンを押します。

プログラム再生、またはプログラム作成を中止するには、一旦プログラムを削除し、「再生」に選択項目を移動させて再生または決定ボタンを押します。

●ズーム

画面の一部分を拡大表示、または画面全体を縮小表示させます。

ズームボタンを押す毎に倍率が切り替わります。拡大中に方向ボタンを押すと表示領域を移動させることができます。

3. 再生する

音楽 CD を再生する

画面上部にトラック、消音状態アイコン、リピート設定、トラック経過時間が表示されます。インフォボタンで情報ウィンドウを消去、表示します。

〈音楽 CD 再生時の画面表示〉

その他のメディア（MMC や USB メモリ等）を再生する

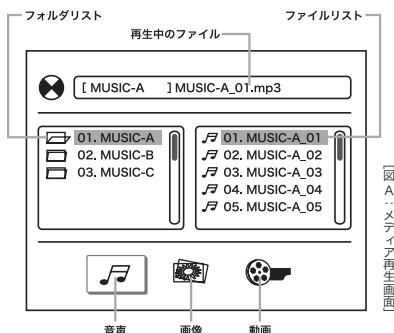
通常はプレーヤーに各種メディアを挿入すると自動的に読み込み始め、下図 A のメディア再生画面が表示されます。

自動的にメディア再生画面が表示されない場合や、複数のメディアが挿入されている場合は、手動で再生させたいメディアを選択します。プレーヤー本体側面の DISC/CARD/USB ボタンを押すと、メディアの選択画面が表示されます。方向ボタンと決定ボタンで読み込みメディアを選択・確定してください。

[メディア再生画面内の操作]：

図中の左側のリストはフォルダリストです。フォルダを選択して決定ボタンを押すと、フォルダの中に入っているファイルが右側のウィンドウ（ファイルリスト）に一覧表示されます。

ファイルリストから再生したいファイルを方向ボタンで選択し、決定ボタンで再生します。停止ボタンを押すと再生が止まります。

フォルダリスト選択中に左ボタン、またはファイルリストを選択中に右方向ボタンを押すと選択項目が下の３つのアイコンに移動し、再生ファイルの種類を選択できます。左から音声、画像、動画です。

［図 A：メディア再生画面］

[注意]：

▶最下段のファイル種類アイコンは挿入メディア内に該当ファイルが無い場合は選択できません。

▶英数字のファイル名のみに対応しております。日本語のファイル名は文字が化けるか、表示されない場合があります。

4. セットアップ

■設定画面内の操作

…セットアップボタンを押すと、下図に示すセットアップ画面が開きます。

[手順 1]：方向ボタンの左右で最上段のカテゴリアイコンを選択をします。設定したいカテゴリを選び、方向ボタンの下を押して各種設定項目に移動します。

[手順 2]：上下方向ボタンで設定したい項目を選択し、決定ボタンを押すと、切り替え項目が画面右側に表示されます。

[手順 3]：上下方向ボタンで選択して決定ボタンを押すと設定が切り替わります。

■設定可能なカテゴリ

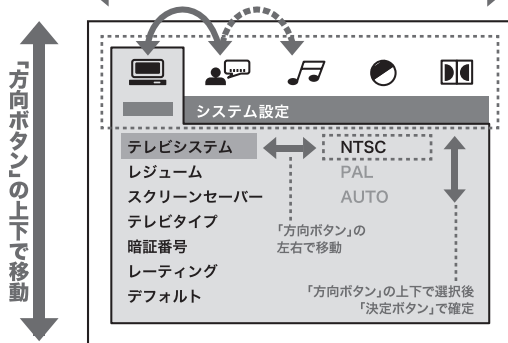
①システム設定 → P19
…本体システム関連の設定

②言語設定 → P20
…言語・字幕表示の設定

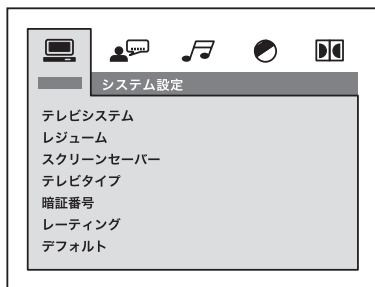
③オーディオ設定 → P21
…音声関連の設定

④映像設定 → P22
…映像関連の設定

⑤デジタル設定 → P22
…外部出力関連の設定

…セットアップ画面表示中にリモコンのセットアップボタンを押すと、画面が閉じられます。

※上の説明イラスト内のグレーの矢印は説明用のもので、実際のセットアップ画面上には表示されません。

①システム設定

レジューム機能や視聴制限、工場出荷時の設定に戻す等の本体システムに関する設定が行なえます。

■テレビシステム

国別で採用されているテレビシステムをNTSC／PAL／オートから選択します。

※接続する外部機器に合わせて設定を行ないます。日本国内で採用されているテレビシステムはNTSC です。通常は NTSC またはオートを選択してください。

■レジューム

「オン」にすると DVD 再生途中で停止させた時、再生位置を記憶します。次回再生をした時は、前回停止した位置から始まります。

■スクリーンセーバー

「オン」にすると DVD を停止状態のまま一定時間経過した時にスクリーンセーバーが作動し、その後自動的に電源が切れます。

※再起動させる時は、電源ボタンを押してください。

■テレビタイプ

ワイド画面で収録された DVD を、4:3 比率のテレビに出力する時等、映像の比率を切り替えます。

・ 4：3PS（パン＆スキャン）
　ワイド画面の左右を隠し、拡大表示します。
・ 4：3LB（レターボックス）
　全体を縮小し、上下に黒い帯を表示します。
・ 16：9 ワイド
　ワイド画面で表示します。

※ DVD ソフトによっては、いずれかに対応しないことがあります。

■暗証番号

数字 4 桁の暗証番号を打ち込み、セキュリティロックを解除します。

「レーティング（視聴制限）」を切り替える際に、事前にセキュリティロックを解除する必要があります。

暗証番号は「8888」です。数字を打ち込んで決定ボタンを押す毎に、同行右端の鍵マークが次のように切り替わります。

4. セットアップ

■レーティング

　視聴年齢制限の設定を行います。数字が小さいほど､年齢制限が厳しくなります。設定された年齢制限を超えた DVD を再生するときは、暗証番号の入力が必要になります。また、ここでレーティング設定を切り替えるにはセキュリティロックを解除する必要があります（前ページ記載の「暗証番号」参照)。

1 KID SAFE	…幼児がご覧になっても問題ありません。
2 G	…お子様がご覧になっても問題ありません。
3 PG	…お子様にとって不適切なシーンがあります。
4 PG13	…13 歳以下の方にとって不適切なシーンがあります。
5 PG-R	…17 歳以下の方にとって不適切なシーンがあります。
6 R	…17 歳未満の方は保護者の同伴がないとご覧になれません。
7 NC-17	…17 歳未満の方はご覧になれません。
8 ADULT	…18 歳以下の方はご覧になれません。

※ここで年齢制限の設定を行っても、DVD ソフトの作成状態によっては無効になる場合があります。

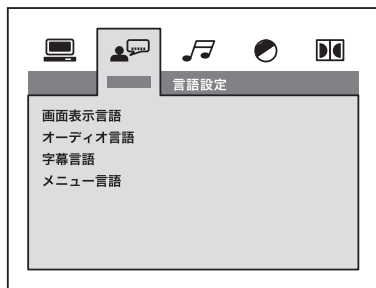
■デフォルト

　本セットアップ画面で切り替えていた設定を工場出荷時の状態に戻します。

②言語設定

　字幕やオーディオ言語、本セットアップ画面の表示言語等を切り替えます。

■画面表示言語

　本セットアップ画面で表示させる言語を日本語もしくは英語から選択します。

※本取扱説明書は、ここで「日本語」が選択されている状態を想定して作成されています。英語表示に対応した取扱説明書のご用意はありません。予めご了承ください。

■オーディオ言語
DVD 再生時の音声言語を選択します。次の中から選択してください。

・中国語　・英語　・日本語
・スペイン語　・ポルトガル語

■字幕言語
DVD 再生時の字幕言語を選択します。次の中から選択してください。

・中国語　・英語　・日本語
・スペイン語　・ポルトガル語

■メニュー言語
DVD ソフトのメニュー画面で使用する言語を選択します。
次の中から選択してください。

・中国語　・英語　・日本語
・スペイン語　・ポルトガル語

[補足]：オーディオ・字幕言語については本製品のリモコンボタンでも切り替えが可能です。
※ DVD ソフトによってはここで行なった設定が無効になる場合があります。その場合は、DVD ソフトのメニュー画面から切り替えを行なってください。

③オーディオ設定

オーディオ関連の設定が行なえます。

■オーディオ出力
デジタル音声出力の設定を行います。
・ アナログ
デジタル音声出力を行いません。
・ SPDIF/RAW
デジタル音声出力を行います。
・ SPDIF/PCM
DolbyDigital のデジタル音声をリニア PCM に変換して出力します。

■キー
音声出力の音階を調節します。音階を変えない場合は０、高くしたい場合は上、低くしたい場合は下方向に目盛りを設定してください。

※ dts の 信 号 は SPDIF/PCM に設定してもそのまま出力されます。dts 未対応のデジタルオーディオアンプに接続する場合は、DVD ソフトメニューで dts 以外を選択してください。

④映像設定

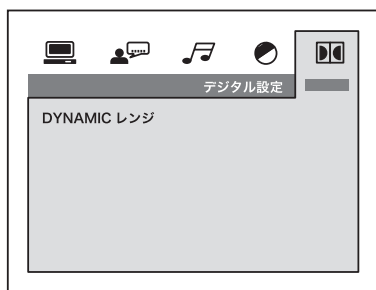
画面表示に関する調節が行なえます。
各々項目選択後に決定ボタンを押すと、目盛りが表示されるので、お好みで調節をしてください。

■色の濃さ
映像の色の濃さを調節します。

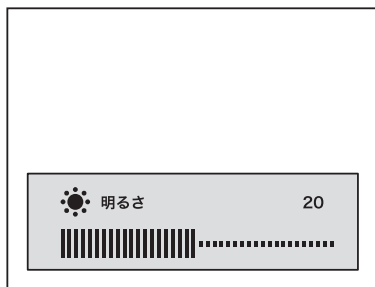
■シャープ
映像の画面の色の境界差の強弱を調節します。

⑤デジタル設定

スピーカーと接続した時のデジタル音声出力に関する設定を行ないます。

■ DYNAMIC レンジ
出力する音域の広さを設定します。

5.TFTメニュー

リモコンのTFTメニューボタンを押すと、画面下部に右図のようなTFTメニュー画面が表示されます。

TFTメニュー画面では、音量や画面表示に関する各種設定が行なえます。

[TFTメニュー画面の操作]：

リモコンの以下のボタンを使用し、調節を行ないます。

● TFTメニューボタン

…ボタンを押す毎に、TFTメニュー内の調節項目が切り替わります。

(明るさ／コントラスト／彩度／色調／音量／画面比率／反転／言語／リセット)

● +／-ボタン

…表示中の項目の調節や、切り替えに使用します。

故障であると判断される前に、以下の項目から該当する症状を探し、チェックしてください。それによって解決できる場合があります。それでも解決しない点がございましたら、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

リモコンの電源ボタンを押しても電源が入らない

●本体側面の主電源スイッチを ON にしてください。

●DVD の場面によっては、ボタン操作が効かない仕様になっています。

本体側面の主電源スイッチを ON にしても電源が入らない

●電源アダプタが適切に接続されていることを確認してください。

本体の電源が勝手に切れてしまう

●スクリーンセーバーが ON になっているとき、再生をさせず一定時間が経過すると、電源が自動的に OFF になります。そのときはリモコンの電源ボタンで起動できます。

リモコンが効かない

●リモコン先端の発光部分を本体の受光部に向けてください。

●本体のリモコン受光部の前にある障害物を取り除いてください。

●本製品のリモコンに付属している電池は動作確認用であり、長期間使用できません。

●電池切れになっていませんか？　電池切れになっている場合は、電池を交換してください。本製品のリモコンで使用する電池は、ボタン型リチウム電池（CR2025）です。

●電池の向き（表裏）が正しいか確認してください。

音声が出ない

●イヤホン端子にイヤホンが接続されていませんか？

●消音ボタンが押されていて、消音状態になっていませんか？

●音量が０になっていませんか？

●巻戻し／早送り／スロー／一時停止／コマ送りの状態になっていませんか？

●dts の音声は本体スピーカーから出力されません。DVD ソフトのメニュー画面から dts 以外を選択してください。

接続したスピーカーから音が出ない

●本体の音量が０、または消音になっていませんか？　音量を上げてください。

●スピーカーの接続とコードをもう一度確認してください。

●アンプやスピーカーの電源が入っていることを確認してください。

●接続したテレビやアンプの音量が最小になっていませんか？　音量を上げてください。

●デジタル音声出力を行う場合、セットアップ画面「オーディオ設定」>「オーディオ出力」が「アナログ」になっていると、デジタル音声が出力されません。「SPDIF/RAW」または「SPDIF/PCM」を選択してください。

接続したテレビから映像が出ない

●テレビの接続および接続コードを確認してください。
●テレビの電源が入っていて、テレビの入力切替が AV 入力になっていることを確認してください。

接続したテレビの映像が乱れている

●誤ったテレビ方式が選択されていませんか？　セットアップ画面「テレビシステム」で、正しいテレビ方式を選択してください。日本国内のテレビ方式は「NTSC」です。「NTSC」または「オート」を選択してください。
●ビデオ一体型のテレビやビデオデッキに接続すると、映像が乱れて視聴できません。これはマクロビジョンコピーガードが働いているためです。テレビのビデオ入力端子に直接接続してください。また、一部のビデオ一体型テレビは、視聴中にもコピーガードが働くことがあります。詳しくは、ビデオ一体型テレビのメーカーにお問い合わせください。

外部機器から入力した映像が映らない

●本体の機能モードを AV に切り替えましたか？　機能モードは AV/DVD ボタンを押す毎に AV モードと DVD モードが切り替わります。

液晶画面に常に点灯する点がある、または点灯しない点がある

●液晶画面は精密部品です。液晶パネルには常に点灯、または点灯しない画素が存在する場合があります。

ディスクやメディアが再生できない

●本製品を初めて使用される場合、本体内部の読み取り部分に保護用のカバーが取り付けられています。使用前に必ず取り外してください。
●ディスクが汚れている場合は、ディスクをクリーニングしてください。
●ディスクが破損していませんか？　他のディスクを再生して確認してください。
●光学ヘッド（ディスクを読み取るレンズ）が汚れていませんか？　慎重に取り扱ってください。
●ディスクが裏面になっていませんか？レーベル面を上にして、ディスクをセットしてください。
● DVD レコーダーやパソコンで作成した DVD-R を使用する場合、互換性によって再生できない場合があります。日本国内でレンタルされているもの、または販売されている DVD ディスクが再生できることを確認してください。また、VR モードで作成されたものや、ファイナライズを行っていないディスクには対応できません。
● DVD-RW や DVD-RAM は本製品ではサポートしておりません。
●温度差によって結露が生じている場合があります。数時間温度になじませてから再生を試みてください。
● DVD のリージョンコードを確認してください。本製品で再生可能な DVD のリージョンコードは 2 です。それ以外のリージョンコードを持つ DVD は再生できません。
● VR モード・CPRM 規格等の地上デジタル放送を録画したディスクは再生できません。

●ご自身で作成したメディアの再生はファイルエンコードやコーデック、作成環境等の種類も多岐に渡るため、全ての挿入メディアの読み込みを保証することはできません。
●英数字のファイル名のみに対応しております。
● MMC や USB 等の各種メディアの読み出しスピードが遅いため、動画の再生がもたつく場合があります。
●大きいサイズのデータや大容量メディアを再生させるときは、読み込むまで時間がかかる、もしくは認識できない場合もあります。
●フォーマットが MS-DOS（FAT）形式である必要があります。それ以外のフォーマットでは読み込みできません。
●バスパワーで動作するハードディスクの場合、電力が足りないため、動作できない場合があります。ハードディスクに電源を接続してください。
●ドライバが必要な USB デバイスは使用できません。
● USB ストレージ、または MMC の読み込み速度が遅いため、再生に追いついていないことが考えられます。
●一部の音楽 CD に採用されている著作権保護を目的としたコピーコントロール CD については、再生できない場合があります。

メニューの言語が外国語になっている

●言語設定を確認してください。

リモコンの字幕ボタンを押しても、字幕の言語が変更できない

● DVD の仕様によっては、ディスクメニューでのみ変更ができるようになっています。
●字幕を収録していない DVD では、字幕の表示や切り替えはできません。

リモコンの音声ボタンを押しても音声の切り替えができない

● DVD の仕様によっては、ディスクメニューでのみ変更ができるようになっています。
●複数音声を収録していないDVDでは、音声の切り替えができません。

画面が左右／上下逆になっている

●本製品には画面の上下左右を反転させる機能があります。
TFT メニューボタンを押し、「反転」で +/- ボタンを押して正しい向きに直してください。

製品仕様／お問い合わせ

製品名	車載可能　7インチ液晶搭載DVDプレーヤー（USB・MMCスロット付き）
製品型番	DS-PP109
本体サイズ	236 × 182 × 42mm（横幅 × 高さ × 奥行き）／ 830g
本体カラー	シルバー・ブラック
液晶パネル	サイズ= 7インチ、480 × 234 pixels 表示色数 =1,677万色、バックライト寿命 ≦ 20,000時間 画面輝度 =250 cd/m2、コントラスト比 =400：1 応答速度 =30ms、視野角 = 上下：45°〜 55°／ 左右：65°〜 65°
電源	100–240V 50/60Hz　9V 1.5A
消費電力	9W ／待機時：0.5W
周波数特性	DVD再生時（PCM48KHz再生時）：4Hz-22KHz（±1dB） DVD再生時（PCM96KHz再生時）：4Hz-44KHz（±1dB） CD再生時：31.5Hz 〜 16KHz（±3dB）
S/N比	≧ 80dB
歪率	≧ 0.1%
入力端子	コンポジット映像・アナログ2ch音声、MMC、USB、電源
出力端子	コンポジット映像・アナログ2ch音声、デジタル音声、イヤホン
スピーカー出力	最大：2W×2
再生可能メディア	DVD、DVD-R、CD、CD-R/RW、MMC、USB
再生可能ファイル	［画像ファイル］… .jpg　［音声ファイル］… .mp3 ［映像ファイル］… .avi / .mpg 映像コーデック：mpeg1/mpeg2、音声コーデック：mp2/mp3
使用環境	温度：5 〜 35℃
製造国	中国

※本製品の外観・仕様は改良のため予告無く変更する場合があります。
※本製品には、バッテリーパックは付属しません。また、別売品としてのご用意もありません。

製造元

株式会社ゾックス

〒231-0033　神奈川県横浜市中区長者町3-8-13　TK関内プラザ304

URL：http://www.zox-net.com

製品に関するお問い合わせはこちらへ → TEL：0120-602-302

お電話でのお問い合わせは、月〜金曜日／ 10：00 〜 17：00

※土・日曜日、祝祭日はお休み頂いております。